



見守り活動NEWS！

＜第8号「事例紹介」＞

皆様へ、令和5年度中に『見守り活動において「こんなことがあった」事例を教えてください』とお願いしたところ、「都地区部会」、「西千葉地区部会」、「白旗台地区部会」、「星久喜地区部会」、「東千葉地区部会」、「花見川地区部会」、「稲丘地区部会」、「緑・黒砂地区部会」、「小中台西地区部会」、「桜木地区部会」、「白井地区部会」、「誉田地区部会」様からご紹介を頂きました。お忙しい中、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

感謝されたこと、役に立ったこと、残念だったことまで、様々な事例をご紹介いただきました。プライバシーの問題、担い手不足など課題も多いとは存じますが、少しでも皆様のご参考になればと思い、事例の一部を掲載させていただきます。

なお、個人情報保護の観点から、一部事実と違うもの、脚色しているもの、掲載を見送ったものがございます。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月 千葉市社会福祉協議会

事例1

見守り対象者	Aさん（女性・80歳代）
異常サイン	早朝歩き回っていて気になる方がいる、と近所の方から連絡を受けた。
対応状況	Aさん宅を訪問し、様子をお伺いする。
対応結果	お話しの中で、認知症の疑いがあると感じ、ご家族へ連絡・説明。後日、施設入所となった。

事例2

見守り対象者	Bさん（80歳代）
異常サイン	雨戸がしまったままになっている。
対応状況	担当民生委員さんへ連絡。
対応結果	入院中と聞いているとのことだった。後日、退院され、元気にお過ごしの様子だった。





事例3

見守り対象者	Cさん（女性・80歳代）
異常サイン	新聞が5日分ほどたまっている。
対応状況	警察へ通報し、室内を確認した。
対応結果	室内を探すも不在で、部屋は散らかっていた。警察と確認を進めると、急病で入院中とのことだった。

事例4

見守り対象者	Dさん（60歳代）
異常サイン	届いた荷物が置きっぱなしになっている、と近所の方から連絡を受けた。
対応状況	Dさん宅を訪問。
対応結果	インターホンに応答がなく、翌日もクーラーがつけっぱなしになっている。管理会社対応のため平日を待つこととしたが、においがすると110番通報があり、室内で亡くなっていたと判明した。

事例5

見守り対象者	Eさん（60歳代）
異常サイン	一人暮らし、目が不自由で心配な方がいる、と地域の薬局から連絡を受けた。
対応状況	Eさん宅を訪問。あんしんケアセンターや社協へも協力依頼。
対応結果	家の片づけを支援するが、ある日行方が分からなくなる。2日後、近所で倒れているのを発見され、救急搬送された。その後、施設入所となった。

事例6

見守り対象者	Fさん（男性・80歳代）
異常サイン	道端でうずくまっているところを、偶然通りがかった隊員が発見した。
対応状況	声をかけ、事情をお伺いする。
対応結果	買い物の荷物が重く、休んでいたとのことだった。ご自宅まで送り、しばらくお話ししながら様子を確認した。何度か転倒したことがあるとのことで、後日、正式に見守り対象として申請いただいた。

皆様の日々の活動や気づきが、高齢者の孤立死・孤独死、社会的孤立を未然に防ぎ、安心・安全な地域づくりにつながります。

住み慣れた地域で、地域の実情を理解している住民の皆様が、日常生活の中でお互いにさりげない目配り・気配りや声かけを通して、『向こう三軒両隣』の関係づくりを続けていきましょう。

